※令和４年度以降入学生用

学校番号	３０２４

令和８年度　理科

教科	理	科目	(学)化学演習②	単位数	１単位	年次	３年次
使用教科書	化学 academia（実教出版）						
副教材等	センサー化学　3rd Edition（啓林館），サイエンスビュー化学総合資料(実教出版) 大学入学共通テスト対策チェック＆演習　化学（数研出版） 2026 化学重要問題集-化学基礎・化学(数研出版)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

実験・観察・講義などを通じて物質に親しむとともに，自然に対する関心や探究心を高め，化学の理論や物質の性質について理解を深めてください。そのために，高度な理論も必要に応じて学習をします。また，知識を定着させるため，課題の提出や演習，小テストなどを随時行います。

2　学習の到達目標

１．有機化合物の性質や反応を探究し，有機化合物の分類と特徴が理解できるとともに，日常生活や社会と関連づけて考察できる。
２．高分子化合物の性質や反応を探究し，合成高分子化合物と天然高分子化合物の特徴が理解できるとともに，日常生活や社会と関連づけて考察できる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	化学的な事物・事象について，基本的な概念や原理・法則を理解し，知識を身に付けている。	化学的な事物・現象の中に問題を見出し，探求する過程を通して，事物を科学的に考察し，導き出した考えを的確に表現している。	化学的な事物・事象について関心をもち，意欲的にそれらを探究しようとするとともに，科学的な態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期	有機化合物	有機化合物の特徴と構造 炭化水素 酸素を含む有機化合物 芳香族化合物 有機化合物と人間生活	a: 有機化合物に関する観察・実験の基本操作や記録の仕方を習得するとともに，それらの過程や結果を的確に記録，整理している。有機化合物の性質が官能基によって特徴づけられることを理解し，知識を身に付けている。 b: 有機化合物の構造から，その性質や反応性を考察し，導き出した考えを表現している。 c: 有機化合物について観察・実験を行うとともに，それらを日常生活に関連づけて探究しようとする。	学習状況 定期考査	探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験	探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験
	高分子化合物		a: 高分子化合物に関する観察・実験の基本操作や記録の仕方を習得するとともに，それらの過程や結果を的確に記録，整理している。高分子化合物の性質が官能基や化学結合によって特徴づけられることを理解し，知識を身に付けている。 b: 高分子化合物の構造から，その性質や反応性を考察し，導き出した考えを表現している。 c: 高分子化合物について観察・実験を行うとともに，それらを日常生活に関連づけて探究しようとする。	学習状況 定期考査	探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験	探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度